

株式会社 ハートコーポレーション

Heart News letter

平成24年度に向けた小・中の接続・連携について

2011年4月より小学校の外国活動が本格的に始動し、今年の4月には、中学校に新たに入学する全ての生徒が小学校で「外国語活動」を経験していることとなります。そのため小中の連携・接続について見えている・見えづらい課題について検証し、今後どのようにすれば良いのか、何をすべきなのかを考える必要があります。今回は、小学校側と中学校側の「外国語（英語）科」に対する**認識・問題意識**の相違点について触れてみたいと思います。



小・中学校の認識・問題意識の違い

- 小学校**＝高学年の担任を渋ってしまう先生が多くいる（教員研修の不足）
 配布された「英語ノート（平成24年度から改訂）」を教員の創意工夫なしに一律的に使用してしまう傾向がある（適切な教材の不足）
 あるいは中学校英語の前倒しの授業を行ってしまう
- 中学校**＝「外国語活動」を中学の英語科の視点で観てしまう、小学校に対して
 「文字をもっと指導してほしい」「発音の指導をもっとすべき」
 「各小学校で均等の内容の授業を行ってほしい」等、外国語活動の目標とは異なる、スキルの向上を求めてしまう傾向も少なくない

上記問題の根本には小・中のカリキュラム自体に繋がりが無いことが主な原因です。平成24年度には教科書が改訂され、中学校の教科書も小学校との接続が意識された内容となっていますが、使用する教科書の内容、教材の充実も今後更に必要だと思われます。



小学校外国語活動では、中学校「英語科」の前倒しではなく、苦手意識を持った児童へいかにコミュニケーションの楽しさ、外国の文化への関心を持続させながら中学校へ繋いでいくのか、学習指導要領の理解とその目標を基に、接続・連携のための具体的なカリキュラム・国による指針、支援が求められています。次回は具体的に24年度、学校現場で取り組める内容について考えてみたいと思います。



Heart Corporation

株式会社 ハートコーポレイション

Heart News letter

ハートALTの活躍の場

- 英会話スクール編 -

多くの外国人講師(ALT)は、公立の小・中学校・高等学校に勤務していますが、弊社に登録している外国人講師の中には、弊社で運営をしている『ハート英会話スクール』や大手企業の語学研修等の専任講師として活躍しているALTもいます。



3歳から大人までのあらゆる年代、日常会話・海外留学・児童英検対策・TOEIC対策等さまざまな目的を持った受講生を対象に、**経験・指導力に富んだ**弊社の外国人講師が受講生のニーズに合った授業を行っています。



ハートALTは、
さまざまな指導経験・知識
を生かし、国際理解教育の
発展に力を注いでいます。



株式会社ハートコーポレイション/ハート英会話スクール

〒310-0805 茨城県水戸市中央2-6-10

電話：029-226-8010 FAX: 029-233-3455

代表取締役 若林立美

業務内容：全国の自治体、教育委員会へ外国語指導助手を配置
企業研修、英会話スクール運営

株式会社ハートコーポレイション首都圏

業務内容：首都圏を中心とした教育委員会への外国語指導助手を配置

〒103-0004 東京都中央区東日本橋 3-8-1-903

電話：03-5665-2254 FAX: 03-5645-2264